



7月度 「連合奈良の日」

日時 2017, 7月5日(水) 7:00 ~
場所 JR大和小泉駅

介護離職をなくすために

- ・介護労働者の給料アップ、労働条件・環境の改善を！
- ・介護の仕事から離れた人への復職支援を！



介護職の人手不足は深刻な状況が続いており、サービスの提供にも支障をきたしています。介護職の賃金は、その担っている仕事の重要さと責任に見合っているとは言えず、人材確保は困難となっています。抜本的な処遇改善を実現しなければ、今後ますます増加する介護の需要に対応することはできません。



街宣を仕切る 南本 副議長



ターミナルで訴える 西村ちづこ市議会議員

よりよい医療のために

- ・看護職員の労働条件・環境の改善を！
- ・休暇取得と夜勤負担の改善を！

高齢化に伴い医療ニーズは益々高まり、2025年には看護職が約205万人必要と推計されています。

しかし、2012年の就業者数は約154万人に止まり、人材確保の強化が急務である。看護職は年間19万人が新人・復職する一方、年間16万人が離職していることから、とりわけ離職防止の取り組み強化が不可欠である。

そのためには、労働条件と環境の改善を図る必要があり、とりわけ夜勤が長時間化することのないよう各医療職ではこれまで以上に、一人ひとりの夜勤時間の実態を注視する必要がある。



ティッシュを配るメンバー

はこれまで以上に、一人ひとりの夜勤時間の実態を注視する必要がある。